

伸和機型株式会社

作る、造る、創る。 イマジネーションをカタチに・・・



【工場全景】

事業内容

様々な分野における「型」を設計～完成までを一貫生産しています

当社は、昭和58年3月、工業用モデルメーカーである(株)日伸(愛知県豊田市)の出資会社として設立され、昭和61年、栗山町にてプレス金型加工用の「倣いモデル」、プレス加工品の「検査治具」などの製造を中心に操業を開始しました。平成9年、C A D / C A Mシステム導入によりN C加工による各種模型製作に着手。平成15年、大型N C加工機を導入。道内での受注割合がほぼ100%を占めるようになりました。平成20年、精密金型加工用マシニングセンターを導入。平成26年、非接触3次元測定器を導入。

現在は北海道内の自動車関連企業様、鋳造メーカー様、プラスチック製品メーカー様よりご依頼を頂き様々な「型」の製作をさせて頂いております。加えて鉄やアルミなどの金属加工やプラスチック加工、製品の受注なども賜っております。

関連企業等

(株)日伸

主要取引先 (納品先・販売先)

日鋼M&E(株)、いすゞエンジン製造北海道(株)、パピルス化成(株)、田中工業(株)、佐藤鋳工(株)

認証・受賞・資格等

- ・木型技能資格者
- ・溶接技能資格者
- ・フォークリフト作業資格者
- ・玉掛作業資格者

独自の技術



【鋳造用金型】

鋳造用模型・・・経験豊富な技術集団による先端技術のマシニング加工と卓越した固有技術の融合により用途に応じた様々な型(金型、木型、樹脂型、発泡スチロール型)をご提供させて頂いております。

当社の強み



【真空成形用アルミ型】

真空成形型・・・設計～試作型(試作品)～量産用金型(量産品)までを一貫生産し短納期、低コスト化を実現しています。

今後の展望



【栗山町】

当社は自動車産業で培われた高度な技術移転を着実に進め、地域に定着した企業として多くのユーザーから高い評価を受けています。今後も先端技術のタイムリーな吸収に努め、新たな創造力の開発と未来への可能性を探求して参ります。

設備名	メーカー名	能力・型式・ワークサイズ等	台数
マシニングセンター	KIKUKAWA	W2500×L9000	1
マシニングセンター	OKUMA	W600×L1500	2
汎用フライス盤	NIIGATA	W400×L1200	1
CAD・CAM	日本ユニシス他	CADMEISTER、THINKID、SOLIDWORKS、WORKNC他	10
非接触3次元測定器		COMET L3D	1

Company info

伸和機型株式会社
 代表者／取締役社長 鎌田 尚幸
 設立年／1983年
 資本金／1,000万円
 売上高／1億4,000万円
 従業員数／12名 (うち正社員12名)

TEL 0123-72-5255 FAX 0123-72-3423

所在地／〒069-1507
 夕張郡栗山町字旭台1番地60
 U R L / <http://h-kogyokai.or.jp/members/414.html>
 連絡担当者／取締役社長 鎌田 尚幸
 E-Mail / shinwakigata@pro.email.ne.jp

